



# 情文センターFAX・メール通信



新しい年になり、か月が過ぎました。年頭の新鮮な気持ちは続いているでしょうか。

さて、昨年末に都内のある美術館を訪れました。開催されていた展覧会のテーマは「つぐ」。そこで出会った、これまで気づかなかった視点についてお話したいと思います。

皆さんもそうだと思うのですが、今、目の前に問題や課題があると、自分の手で、または自分たちの世代で何とか頑張って解決し、次に受け渡そうとするのではないかでしょうか。ところが、課題は解決してしまわないでいい、という言葉に出会ったのです。「むしろ課題があることでモチベーションを持てるじゃないですか」。思わずうなってしました。確かに人は課題があるとそれをいかに乗り越えていくか考え、工夫を編み出したりしますね。課題が活力、原動力となり、人はがんばろうとする。「停滞」「消滅」したりしないためにも、どうすればいいか、と考え続けることが大切なんですね。

ちなみに訪れた展覧会は、洋服やインテリアをデザイナーの図案を元に職人さんと協同して生地から作り上げていくブランドのものです。ブランドを設立したデザイナーさんの、自身が創りあげてきたものを次に引き継ぐにあたり、これまでのやり方に固執しないで自由な発想でやっていい、さらに大きく羽ばたいて長く続くブランドにして欲しい、という気持ちがこうした言葉になったのではないかと思いました。

「解決」ではなく「つぐ」ことに視点を向けると、おのずと何をすべきか、何を考えるのかが見えてくるのかもしれません。 minaco

#このコーナーは職員が交替で日頃の思いをつぶやきます#

★当センターの行事はすべて参加無料ですが、お申込みが必要です。申込・問合せは下記連絡先へ

## \*手話サロン\*

日時:2/12(木)13:30~15:00



会場:当センター 地下研修室

手話でおしゃべりを楽しむ場です。

聞こえない家族がいる聴者は参加できます。

## \*単発講演会「お薬のキホンの入口」

日時:2/21(土)14:00~15:30

会場:当センター 地下研修室

定員:20名 ※定員に達し次第締切り

講師:竹鼻公糸(たけはなこうじ)さん(管理薬剤師)

薬の飲み方、使い方や管理の仕方について学びます。

風邪をひきやすい季節、薬を飲むことが多いですね。

この機会に薬の効果について理解しましょう。



## \*やさしいヨガ\*

日時:2/26(木)13:30~15:00



会場:当センター 地下研修室

定員:10名 ※定員に達し次第締切り

講師:Hiroko先生(手話通訳あり)

初めての方も、スポーツが苦手な方もどなたでも気軽に参加できます。ゆったりと自分のペースで行います。

動きやすい服装でご参加ください。(ヨガマットの貸出可)

情文センターだより(動画版)毎月更新!

右のQRコードからご覧ください。



社会状況によっては変更となる場合があります。行事に参加する時は、感染防止にご協力をお願いします。

(社福)聴力障害者情報文化センター聴覚障害者情報提供施設 〒153-0053 東京都目黒区五本木1-8-3

TEL:03-6833-5004 FAX:03-6833-5005

Eメール soudan@jyoubun-center.or.jp ウェブサイト <https://www.jyoubun-center.or.jp/>

【開館】火・水・木・土曜日 10時~17時 金曜日は19時まで 【休館】日・月曜日・祝日・年末年始

★FAX・メール通信の配信停止、配信方法の変更などありましたらお知らせください★

